

発表施設の紹介

西多摩保健医療圏

社会福祉法人ふるさと福祉会

東京多摩学園

東京都西多摩保健所

(青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、
瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町)



「東京多摩学園」は奥多摩町の山腹の豊かな自然の中にあります。

昨年の真夏日に伺ったところ、利用者さんと職員さんが杉の森の中でしいたけの柵木(ほだぎ)を組む作業をされていました。涼やかな風が流れる中でその様子は絵のように美しく、しばし見とれてしまいました。

毎日の歯みがき支援はマニュアルを活用し、自立を促すと同時に健康な口を維持できるよう取り組んでいます。

保健所歯科衛生士 坂本英子

南多摩保健医療圏

特定非営利活動法人 Filo(フィーロ) AROMA(アロマ)

東京都南多摩保健所(日野市、多摩市、稲城市)

「アロマ」は、多摩市にある通所施設です。施設では就労支援をしていく中で、利用者の方が自ら気づき、行動するための手法をスタッフ皆で考え支えています。

その中で一番身近な歯みがきの習慣化は大変難しい課題で、スタッフで話し合い、多摩市の歯科衛生士の方の協力をお願いすることになり、それがきっかけで、利用者皆の歯みがき習慣が定着しました。

施設側も環境整備に力を入れ、小規模な施設でもスタッフ皆で考えた結果が実を結んだ取組です。

楽しく歯みがきに取り組むために作成された媒体は、目を見張るものがあります。

保健所歯科衛生士 塚田直子

北多摩西部保健医療圏

社会福祉法人国立市社会福祉協議会国立市障害者センター あさがお

東京都多摩立川保健所（立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市）

「あさがお」では、ご本人やご家族とともに、地域の国立市歯科医師会の歯科医師、歯科衛生士と連携して、利用者さんの「歯と口の健康づくり」に取り組んでいます。

歯科健診、ブラッシング指導、職員研修会など、年間を通じて計画的に継続して行う一方、毎日、コツコツと歯みがきを続けるといった、日常のきめ細かな取組をととても大切にされています。

本日は、地域と連携した「歯と口の健康づくり」の実践について、発表していただきます。

保健所歯科衛生士 小玉幸子

北多摩北部保健医療圏

社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会 さやま園

東京都多摩小平保健所（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）

東村山市にある「さやま園」は、昭和39年に開設された、知的障害のある方の入所型の施設です。利用者の高齢化が進む中、窒息事故に備えて、専門医に摂食嚥下の評価、食事内容の指示などをさせていただき体制を作っています。また、口腔機能の維持を目指して、食事前には、さやま園オリジナルの健口体操を楽しく続けていくことで、リハビリを積み重ねていて、本日は、その様子もご紹介いただけます。

この他、さやま園では、毎食後の職員による仕上げみがき、定期的な訪問歯科診療による口腔ケアや講習会なども継続し、利用者の健康をサポートしています。

保健所歯科衛生士 森 早苗

北多摩南部保健医療圏

社会福祉法人にじの会 未来工房にじ

東京都多摩府中保健所（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市）

「未来工房にじ」は、平成15年に設立された、三鷹市にある就労支援B型の通所施設です。5つの作業種による就労、生産活動を通じた社会参加と地域社会の一員としての活動参加を支援なさっています。

今回、「未来工房にじ」に発表いただきたいと思った理由は、毎年利用者さんの歯科健診を実施されていることと、利用者皆さまの「かかりつけ歯科」の有無状況を把握されていること、そして、三鷹市健康推進課の歯科衛生士さんの協力のもとに、歯科健康教育にも積極的に取り組まれているからです。施設として、歯科保健に関しては、とても重要であると考えていらっしゃるそうです。

保健所歯科衛生士 新井幸代